

■このプリントは、「文章検」を受けた皆さんの今後の学習の手助けになるものです。準2級レベルの内容を復習して実力を確かなものにし、さらに2級にもチャレンジしてみましよう。

■問題と解答用紙は別になっています。自己採点して、間違えた問題は「学習の手引き」や「考えるヒント」を参考に復習してください。

学習の手引き

問1

文脈上適切な語句を選ぶときには、意味だけでなく用法(使い方)にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト準2級  
6～12ページ

問2

読解問題を解くときには、意味内容だけでなく、文や段落の役割や関係にも注意しよう。

段落相互の関係を考えるときには、左のコラムが参考になる。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト準2級  
14～20ページ

★段落相互の関係

文章中の段落がどのような関係にあるかをとらえるときは、次のような手順で行うとうまくできます。

手順1 段落ごとに書かれている内容を整理してまとめます。

手順2 まとめた内容をもとに、各段落の役割を考えます。

手順3 各段落の役割にもとづいてそれらの相互関係を考え、筆者がどのように論理展開しているのかをつかみます。

基礎問題

問1 次の1～3の文について、文脈上最も適切な語句を、ア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

- 1 子どもの言葉の力をのばすためには、楽しい物語の本を声に出して (ア 読ませさせる イ 読ませる ウ 読まさせる) とよい。
- 2 宣伝も準備も十分できなかったため、今年の市民文化祭は盛り上がりながら残念だったというのが、私の (ア 巧まざる イ 偽らざる ウ 凶らざる) 感想だ。
- 3 長年のあいだ研究に没頭したA教授は、恩師であるB氏を超えるすぐれた業績を残したので、(ア 青は藍より出でて藍より青し イ 餅は餅屋 ウ 三つ子の魂百まで) とたたえられた。

読解問題

問2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

贈り物といえば、何かの記念日や行事など、特定の日や時期にするものだというイメージを持っている人は多いだろう。ところがそれは別に、「プチギフト」と称するちょっとした贈り物が若者に人気だという。この「プチギフト」には、一体どんな魅力があるのか。【段落A】  
一般的に、贈り物をする際には、その理由が比較的はつきりとしている。中元などは世話になった人へのお礼として、誕生日プレゼントは、その人を祝うためだ。だが、最近人気が広まっているプチギフトは、特別な理由はなくても、「おいしかったからあなたも食べてみて」とか、「かわい小物を見つけたからどうぞ」という気持ちできっかけにする贈り物だ。だから、少額の物が利用されることも多く、贈る側、贈られる側双方にとって、金銭的、精神的な [ ] が少ない。

【段落B】

また、贈り物をするという行為は、贈る側と贈られる側がいて初めて成り立つわけだが、その点においても、プチギフトは、従来の贈り物とは一味違う。他人への贈り物としてだけでなく、自分から自分にあてて贈ることもあるからだ。「今日一日がんばった自分へのご褒美」とか、「自分への応援」として購入する。贈ることと受け取ることを自分一人で完結させる、自分が主役となる贈り物である。【段落C】

誕生日プレゼントにせよ、中元・歳暮にせよ、贈り物の主な目的は、相手とのよりよいコミュニケーションを求めることにあるだろう。相手を思う贈る側の気持ちを伝える行為だ。だが、時と場合に関係なく、自分が贈りたいと思った時に、贈りたい物を、贈りたい人に贈るプチギフトの最大の魅力は、贈り物にかかわる一連の行為を贈る人自身が楽しむことにあると言えそうだ。

【段落D】

1 空欄に入る語として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 出費      イ 消耗      ウ 負担

2 傍線部「一味違う」の文脈上の意味として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 従来の贈り物よりも安価で、味が劣っている
- イ 従来の贈り物にはない性質がある
- ウ 一度贈り物をする、また贈りたくなる

3 段落Aと段落Dの関係の説明として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 段落Dは段落Aで示した話題を理解しやすくするために、背景となる知識を解説している。
- イ 段落Aと段落Dはひとまとまりになって抽象的な主張をしており、他の段落の具体的な内容と対立している。
- ウ 段落Aはこの文章全体にかかわる問題を提起しており、段落Dではその問題について解答を述べている。

考えるヒント

問1

- ◆1 使役の助動詞には「せる」と「させる」があり、直前の語にに応じて使い分ける。
- ◆2 「率直な」という意味になる表現はどれ？
- ◆3 A教授がたたえられた理由にふさわしい語句を選ぼう。

問2

◆1

空欄の前後の語句をよく見て、最も適切な語が入るよう選ぶ。

◆2

傍線部の語の文脈上の意味を知るためには、段落Cの傍線部以下の内容を理解することが欠かせない。そこに書かれている内容に、最もよくつながるものを選ぶ。

◆3

各段落の役割をよく考えて、段落の相互関係を確認しよう。まず段落Aでは、筆者がプチギフトの「魅力」に関する疑問を提示している。その後、段落B・Cでは、その「魅力」を生み出す原因についてそれぞれ説明を与えている。そして最後の段落Dでは、そこまでに述べた内容をふまえて、疑問への解答を述べている。

問3 手紙を読む人の立場や気持ちを考えながら、書く内容を手紙の目的に合わせて選ぶ必要がある。

問4 手紙文には欠かせない、敬語や独特の言い回しなどについて、正確な知識を持つとう。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト準2級  
32～36ページ

問5 準2級の論説文では、第4段落で自分の意見とは異なる意見を取り上げて、それに反論する。これは、異なる意見の問題点を指摘して、自分の意見のほうが優れていることをより強く示すためのものである。

問6 異なる意見を想定して取り上げ、それに反論するために、「ブレン・ストーミング」を活用しよう。異なる意見と、それを論理的に否定できる材料を見つげるために、どんな思いつくことを書き出していくとよい。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト準2級  
38～47ページ

作成問題1(手紙文)

問3 プレゼントをくれた相手に出すお礼の手紙の内容を、箇条書きのメモにして書き出しました。この中で、手紙に書く内容としてふさわしくないものを、ア～エのうちからすべて選びなさい。

ア 相手くれたプレゼントは、自分が前から欲しかったものだということ。  
イ そのプレゼントと同じものを、自分はすでに持っているということ。  
ウ なぜ持っているかという点、バーゲンで安く売っていて、簡単に買ったからだという点。  
エ プレゼントの品物だけでなく、贈り主の気持ちもありがたいということ。

問4 次の1～3の文について、最も適切な語句を、ア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

1 いつも当店をご利用いただき、ありがとうございます。(ア) ですが (イ) ところで (ウ) ところが、以前にお客様がご購入を検討なさっていた新製品が、本日当店に入荷いたしました。  
2 先生が私たちの公演を(ア) 拝見なさる (イ) 見ていただく (ウ) ご覧になる) のは初めてだとうかがいました。そこで、先生に心をこめた演技をお見せしたいと思います。  
3 来週の日曜日に、当団地自治会の次期役員を選出します。つきましては、(ア) 遺憾ながら (イ) まことに勝手ながら (ウ) 万障お繰り合わせの上) ご出席くださるようお願いいたします。

作成問題2(論説文)

問5 次の「意見」と「理由」に対する、「異なる意見」とそれへの「反論」の組み合わせとして最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

意見 「一度学んだことを復習するのは、できるだけ早いほうがよい」  
理由 「早いほうが記憶に残っていることも多く、効率的な復習ができるからだ」

ア 異なる意見 「一度学んだことを復習するにはいつごろがいいのか、一概には言えない」  
反論 「いつ復習すればいいのかは学んだ分量や内容に応じて決まることなので、復習する時期には関係ない」

イ 異なる意見 「一度学んだことは、できるだけ早く、繰り返して復習するのがよい」  
反論 「繰り返しているうちに自分が知っていることばかりになってしまうので、時間のむだになる」

ウ 異なる意見 「一度学んだことは、しばらく時間をおいて、忘れたところに復習するのがよい」  
反論 「それでは新たに学習するのと同じで、以前学ぶために費やした時間がむだになる」

問6 「買いたいものがあるときは、自分で実物を手にとって確かめるべきだ」という意見に関して思い当たることを、思いつくままに箇条書きで書き出しなさい。(9個以上)

- 手がかり
- ・買う品物を実際に見ないで買うには、どんな方法があるだろうか？
- ・靴や服など、身につけるものを買うときに、通信販売を利用することはある？
- ・品物を実際に手にとってみたときに、買いたい気持ちが強まることはある？
- ・販売店まで出向いて買うのと、送料を払って品物を家で受け取るのでは、何が違う？
- ・買おうと思っている品物を手にとってみると、どんなことがわかる？
- ・どれを買うのか選んだり、比べたりするときは、何が手がかりになる？
- ・買いたいと思っているものを手にとるためには、どれだけのコストがかかる？
- ・実際に見ないで買った後でその品物を見たときに、何か予想と違っていたことはある？

考えるヒント

問3 ◆手紙を読む人の行為をだいなしにしてしまったり、気分を害してしまったりすることは手紙に書く内容としてふさわしくない。

問4 ◆お礼や安否のあいさつの後に、手紙の用件を述べる場合には、話題を転換する「ところで」「さて」などの接続詞を用いる。

◆「拝」ではじまる熟語には、自分の動作に謙譲の意味をそえて示すものがある。拝見・拝読・拝観・拝啓(啓)は「申す」の意味など。

◆「遺憾」は「残念・気の毒」などの意味。「万障」は「いろいろな不都合」の意味。

問5 「異なる意見」は、自分の意見と明らかに異なっていて、かつ自分がしっかりと反論できるものを選ぶのがコツ。自分の意見と両立可能であるものや、ずれた主張をしているものを選んでしまうと、自分の意見の優位性を示せなくなる。

問6 4段落構成である準2級の論説文を書くための材料を探すときにも、ブレン・ストーミングをうまく活用するとよい。  
ブレン・ストーミングを通じて、いろいろな立場から物事を考えられるようになる。

■このプリントは、「文章検」を受けた皆さんの今後の学習の手助けになるものです。3級レベルの内容を復習して実力を確かなものにし、さらに上の準2級レベルの内容にもチャレンジしてみましよう。  
■問題と解答用紙は別になっています。自己採点して、間違えた問題は「学習の手引き」や「考えるヒント」を参考に復習してください。

学習の手引き

問1 文脈上適切な語句を選ぶときには、意味だけでなく用法(使い方)にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト3級 6～14ページ  
文章カステップ3級 6～17ページ

問2

資料読解の問題を解くときには、文章とデータとを対照させて読むことが必要である。また、書き手の主張を読み取ることも忘れてはならない。  
空欄を埋める問題では、データを正しく読み取ると同時に、文章の展開にも気をつけよう。

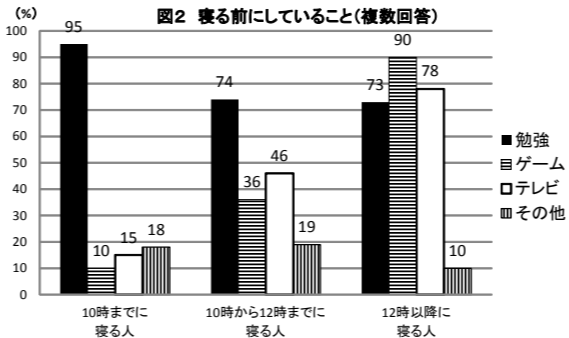
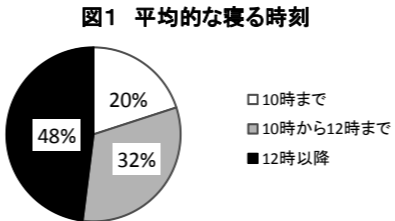
▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト3級 21～26ページ  
文章カステップ3級 18～27ページ

基礎問題

- 問1 次の1～3について、文脈上最も適切な語句を、ア～ウのうちから一つずつ選びなさい。
- 1 本番を明日に控えて、舞台練習は一時から(ア) 五時は (イ) 五時に (ウ) 五時まで) ぶっ続けで行われた。
  - 2 この研究室では、実験に実験を重ね、試行錯誤を(ア) 繰り返しながら (イ) やり直して(ウ) 積んで) 新技術の開発を行っている。
  - 3 思い出してみれば、去年の今ごろは毎日友人とともにアルバイトに(ア) 汗を流すのだ(イ) 努力を払っているのだ (ウ) 精を出していたのだ。

読解問題

問2 次はX中学校の生徒会役員が書いた文章です。これを読んで後の問いに答えなさい。



上の二つの図は、X中学校の3年生の寝る時刻と寝る前の行動に関するものである。図1は平均的な寝る時刻、図2は寝る前にどのようなことをしているかを、寝る時刻別に示した結果である。

図1を見ると、最も多いのは「12時以降に寝る人」で全体の半分近いが、最も少ない「10時までに寝る人」は全体の①しかいないことがわかる。次に、図2に示したように、どの時間帯でも寝る前に「勉強」をしているという回答が多く、特に「10時までに寝る人」の場合、95パーセントを占めている。一方「12時以降に寝る人」の場合、勉強も73パーセントと少なくない。しかし、ゲームが90パーセント、テレビが78パーセントとなっていて、②。

人間は睡眠時間を7時間以上とる必要があるとの説があるが、そうだとすれば朝7時に起きる場合、12時までに寝なくてはならない。12時以降に寝る人は睡眠時間が足りないと思われる。実際、授業時間に居眠りをしている人も時々見かける。ゲームやテレビは楽しくてつい夜ふかしをするのもわかるが、それらは休日に楽しむことにして、平日は学校生活に直接必要な勉強を優先して行い、早めに寝るべきである。

1 空欄①に入る内容として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 三分の一 (イ) 四分の一 (ウ) 五分の一

2 空欄②に入る内容として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 二つ合わせると100パーセントを超える。夜ふかしする人は、勉強よりもゲームをしたりテレビを見たりする方が大切だと考えていることが明らかだ
- イ 勉強よりも高い数値が出ている。夜ふかしする生徒の多くは勉強以外にゲームをしたりテレビを見たりするといった遊びも行っているのである
- ウ 多くの生徒がゲームをしている。しかし、だからといって宿題をないがしろにしているわけではないので寝る時間は何時でもいいはずだ

3 本文の書き手の主張として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

- ア ゲームをしたりテレビを見たりするなどの遊びは休日を中心に楽しみ、平日は学校生活に直接必要な勉強を優先して行い、早めに寝るべきである。
- イ 寝る時刻と寝る前の行動について見ると、寝る時刻によって寝る前の過ごし方が違うから、平日は早めに寝るべきだ。
- ウ 授業時間に居眠りする人は、寝る前にゲームをしたりテレビを見たりしている。こうしたことは休日に楽しんで、平日はたくさん睡眠時間をとるべきだ。

◆うらへ続く◆

考えるヒント

- 問1
- ◆1 何時から何時〇〇 「ぶっ続けで」の終わりを示すのはどれ?
  - ◆2 「試行錯誤」といっしょに使えるのはどれ?
  - ◆3 意味だけでなく文法上も正しいものを選ぼう。

問2

- ◆1 円グラフの読み取り ・%を分数に置き換える。
- ◆2 事実とそれに対する考えの両方が適切なものを選ぶこと。ウの「宿題をないがしろにしている」かどうかは、このグラフから判断できる内容だろうか。
- ◆3 書き手の主張をとらえる。 本文の中で書き手が述べていることに注目しよう。 アイウともに、平日は早めに寝て睡眠時間を十分にとることを呼びかけている。 前半部分に注意して読もう。 イは「寝る時刻によって寝る前の行動が違う」から「平日は早めに寝るべきだ」と述べている。理由と考えが合っていないので、適切ではない。 ウでは「居眠りする人は寝る前にゲームをしたりテレビを見たりしている」と述べているが、本文では「授業中に居眠りする人がいる」としか述べていない。これでは書き手の主張を正しくとらえていると言えない。

作成問題1(手紙文)

問3

頭語と結語は、使う言葉がセットで決まっている。セットで覚えておこう。

問4

文章をわかりやすく書くための練習問題。

わかりにくい文章の一つに、多くの内容を一つの文に詰め込んだものがある。一つの内容ごとに文を分けて書くようにしましょう。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト3級 28～31ページ  
文章力ステップ3級 46・47ページ

問5

3級の意見文は、「事実」「意見」「理由」という順序で書く。「理由」では、「意見」が正しいことを筋道立てて説明する。読む人を説得できる内容を考えよう。

問6

意見文で自分の「意見」を決めるときにも、「事実」を集めるときにも、「ブレイン・ストーミング」が役に立つ。

公式テキストや文章力ステップに書いてある方法で、楽しみながら練習しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト3級 40～48ページ  
文章力ステップ3級 52～67ページ

問3 頭語に「前略」を使う場合、結語として正しいものを、ア～エのうちからすべて選びなさい。

- ア 敬具
- イ 草々
- ウ 拝啓
- エ 不二

問4 次は手紙の中の1文です。長すぎてわかりにくくなっているので、内容ごとに4つの文に切ります。その切れ目を、ア～カのうちから選び、1、2、3の解答欄に順番に書きなさい。

小学生のころから興味があったオーディオ機器には、ある程度の知識があるつもりでしたが、実際の売り場では、お客様の質問に答えられないことが何度もあるたび、先輩に助けていただいたことから、だれかに説明するためには、それについてしっかり学んでおく必要があると痛感しました。

作成問題2(意見文)

問5 次の意見を支える「理由」として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

意見 「試験勉強をするときは、グループで勉強した方がよい」

- ア なぜなら、グループで試験勉強に取り組むと他の人の進み具合が気になってしまい、自分が遅れていると気持ちが悪くなるからだ。
- イ なぜなら、グループで勉強をすると、互いの勉強ぶりを見ることで競争心が生まれ張り合いが出てきて、勉強の成果が上がるから多いからだ。
- ウ なぜなら、一人で試験勉強に取り組めば、他人のペースに合わせる必要はなく、自分のペースで進めることができるからだ。

問6 「試験勉強をする際、グループではなく一人で勉強するとよい」という意見について、「賛成の理由」と「反対の理由」を思いつくままに箇条書きで書き出さない。(7個以上)

意見 「試験勉強は、グループではなく一人で勉強するとよい」

- 手がかり
- ・ 「グループで勉強する」と「一人で勉強する」のどちらが好き？ その理由は？
- ・ 試験勉強をする場面を思い出してみよう。
- ・ 友達といっしょに試験勉強したことはなかったか？ うまくいった？ その理由は？
- ・ グループで勉強していて、一人の方がよかったと思ったことはない？ その理由は？
- ・ グループで勉強していて、いやだなと思ったことはない？ それはなぜ？
- ・ グループで勉強していて、快適だと思ったことはない？ それはどんなとき？
- ・ 友達やきょうだいは試験勉強を一人の方がいいと言っていた？ グループがいいと言っていた？
- ・ 先生が試験勉強のやり方について何かおっしゃっていなかったか？

考えるヒント

問3

「前略」は時候のあいさつ・安否のあいさつなどを省略する場合に使う頭語。結語は「草々(早々)」「不二」などがセットになる。

問4

内容は次の四つ。

- ・ オーディオ機器の知識はあるつもりだった
- ・ 実際は質問に答えられないことがあった
- ・ 先輩に助けてもらった
- ・ だれかに説明するにはしっかり学ぶ必要があると痛感した

これらを短い文に書き直すときには、接続詞や指示語などを活用しよう。また、元の文がデスマス体で終わっている場合は、すべての文末をデスマス体にする。

問5

「試験勉強するときにはグループで勉強した方がよい」という意見の理由を説明するには、次のいずれかの観点から内容を述べるとよい。

- ・ グループで勉強することの長所
- ・ 一人で勉強することの短所

問6

ブレイン・ストーミングのコツ

- ・ それと似た状況はないか
- ・ それと反対の状況はないか
- ・ それがなかったら、そうしなかったらどうか

以上も手がかりとして使える。

■このプリントは、「文章検」を受けた皆さんの今後の学習の手助けになるものです。4級レベルの内容を復習して実力を確かなものにし、さらに上の3級レベルの内容にもチャレンジしてみましょう。

■問題と解答用紙は別になっています。自己採点して、間違えた問題は「学習の手引き」や「考えるヒント」を参考に復習してください。

学習の手引き

問1 文脈上適切な語句を選ぶときには、意味だけでなく用法(使い方)にも注意しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト4級 6〜14ページ  
文章力ステップ4級 6〜17ページ

問2

読解問題を解くときには、意味内容だけでなく、文や段落の役割や関係にも注意しよう。  
文や段落の前後関係をとらえるには、接続の言葉に注目するとよい。  
要約問題を解くときには、左のコラムが参考になる。

▼次の問題にも挑戦してみよう  
公式テキスト4級 16〜21ページ  
文章力ステップ4級 28〜41ページ

★要約

要約とは、元の文章の内容を書き手の意図に沿って短くまとめることを言います。  
したがって、文章や段落の内容を要約するときには、文章の一部だけを抜き出すのではなく、全体にわたって内容をまとめるというでしょう。

基礎問題

問1 次の1〜3の文について、文脈上最も適切な語句を、ア〜ウのうちから一つずつ選びなさい。

- 1 筆箱を忘れて困っていた私に、友達が鉛筆と消しゴムを(ア)貸してもらった。(イ)貸してあげた。(ウ)貸してくれた。
- 2 野球部のレギュラー入りを目指していた弟は、毎晩、わき目もふらず(ア)一心不乱に(イ)一喜一憂に(ウ)一長一短に練習をした。
- 3 自分からやりたいと言って始めた(ア)おかげで(イ)ために(ウ)くせに、妹はバレエ教室をすぐにやめてしまった。

読解問題

問2 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。

犬は犬かきで泳ぎます。でも、ネコが泳ぐのはあまり見かけません。ネコは泳げるのでしょうか。【第1段落】  
ネコを飼ったことがある人はよく知っていますが、寒がり屋のネコは、フロ場によくやつてきます。しかし、湯船には決して入ろうとしません。ネコは水がきらいなようです。

犬の毛は油分が多く、外側にかたい毛が生えているので水をよくはじきます。泳いで体がぬれても、ぶるぶると体を振ると水がすぐに切れます。【第3段落】

ネコは毛がやわらかく水を吸い込みやすいので、体を振ったくらいでは水が切れません。そのままでは体が冷えるので、毛が乾くまでよくなる必要があります。ネコが水をきるらないのはこういうわけなのです。【第4段落】

しかし、ぬれるのがきらいなネコも、水に入ってしまったら犬かきと同じようなかっこうで泳ぎます。ほとんどの動物は、生まれてから一度も水に入ったことがなくてもすぐに泳ぐことができます。【第5段落】

1 空欄に当てはまる最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

- ア ところで
- イ 一方
- ウ ですから

2 傍線部は文中でどのような役割を果たしていますか。最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

- ア 前の2文の内容に対し、具体例を示している。
- イ 前の2文の内容に対し、根拠を述べている。
- ウ 前の2文の内容が、理由であることを示している。

3 第5段落の要約として最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

- ア ネコは水に入ってしまったら犬かきで泳ぐ。
- イ すべての動物は、水に入るとすぐに泳げる。
- ウ ネコは泳げるし、ほとんどの動物はすぐに泳ぐことができる。

考えるヒント

問1

- ◆1 だれがだれに?  
・友達が私に〇〇をくれる。  
・私が友達に〇〇をあげる。  
・私が友達に〇〇をもらう。

- ◆3 「おかげで」「くせに」  
「おかげで」はよい結果の場合、「くせに」は非難の気持ちを表す場合に使う。

問2

◆1 接続の言葉

- ・「ところで」  
話題を変えるときに使う。
- ・「一方」  
二つのうちのもう一つの方について言うときに使う。
- ・「ですから」  
原因や理由を言うときに使う。

◆2

文は文章の中で役割を持っている。  
キーワードは  
「こういうわけなのです」

◆3 段落の要約

第5段落は2文で構成されている。片方だけの内容では不十分。両方を落とさずにまとめたものを選びよう。

作成問題1(手紙文)

問3

「あいさつ」にあたる頭語と結語は、決まった言葉が使われる。また組み合わせも決まっている。

問4

手紙文では敬語が大切。まずは相手を高める尊敬語と、自分を低める謙譲語の基本について学ぼう。

問3 頭語と結語の組み合わせとして正しいものを、ア～エのうちからすべて選びなさい。

- ア 拝啓ー敬具
- イ 拝啓ー草々
- ウ 前略ー敬具
- エ 前略ー草々

問4 次の1～3の文について、文脈上最も適切な語句を、ア～ウのうちから一つずつ選びなさい。

- 1 先日は私たちに最新の研究設備を(ア)見学させてくださり (イ)見学させていただかれて(ウ)見学させてくれて、ありがとうございます。ごさいました。
- 2 父が先生にぜひ一度(ア)お会いになりたい (イ)お目にかかりたい (ウ)会いたい)と申しております。
- 3 トマトがたくさんとれましたので、どうぞ(ア)いただいて (イ)お召上がり (ウ)食べられて)ください。

作成問題2(意見文)

問5 次の「意見」を支える「事実」として最も適切なものを、ア～ウのうちから一つ選びなさい。

意見「大切なことは忘れないようにメモしておこう」

- ア 私は記憶力のよさに自信がある。今までメモをとったことはないが、大切なことを忘れて困ったこともない。
- イ 大切な約束の日時を忘れてしまったことがある。メモをしておけばよかったと後悔した。それからは必ずメモをとるようにしている。
- ウ 大切なことは忘れないようにメモをとりなさいと、先生に言われた。私はそれ以来、先生の話は全部書き留めるようにしている。全部書く分量が多くて、内容を探すのに時間がかかるのが難点だ。

問6 次の「意見」に合う自分の経験を思い出して、箇条書きにしなさい。(5個以上)

意見「文字はていねいに書こう」

- 思い出す手がかり
- ・ 文字をていねいに書いたことはある？
- ・ そのていねいな字を読んだ人はどうだった？
- ・ 文字をていねいに書かなかったことはある？
- ・ その乱暴な字を読んだ人はどうだった？
- ・ 乱雑な字を読んだことはある？
- ・ 乱雑な字を読むときに、何か困ったことはなかった？
- ・ 乱雑に字を書いたときに、何かいいことはあった？
- ・ 友達や家族から聞いた話はない？

ブレイン・ストーミングの利用

『文章検 公式テキスト 4級』の46ページに詳しい説明があります。

時間のあるときに練習しましょう。

慣れると短い時間にいろんなアイデアが浮かびますよ。

考えるヒント

問3

頭語と結語の組み合わせ  
拝啓ー敬具 謹啓ー啓白  
啓上ー敬具 拝復ー敬具  
前略ー草々 冠省ー不一

問4

- ◆1 「くれる・もらう」の敬語  
・ くださる…尊敬語  
・ いただく…謙譲語
- ◆2 「会う」の敬語  
・ 尊敬語 ↓ お会いになる  
・ 謙譲語 ↓ お目にかかる
- ◆3 「食べる」の敬語  
・ 尊敬語 ↓ 召し上がる  
・ 謙譲語 ↓ いただく

問5

「メモしておこう」と読み手を説得するには、次のいずれかの観点からの事実を考えるとよい。  
・ メモをしておいてよかったこと  
・ メモしなくて困ったこと

問6

ブレイン・ストーミングにチャレンジ  
思い出す手がかりを使って、経験を思い出そう。  
あなたの頭の中には、あなたが思っているよりも多くの情報が詰まっている。それをうまく引き出す方法がブレイン・ストーミング。  
質より量が大事なので、思いつくままに、どんどん箇条書きにしていこう。さあ、いくつ思い出せたかな？

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト4級 34～38ページ  
文章力ステップ4級 42～47ページ

問5・6

意見文は自分の考えを相手に伝えて、相手に「なるほどそうなんだな」と思わせることが必要。そのためには、「意見」を支える「事実」を「根拠」として述べるのが重要。

「事実」を集めるための方法に「ブレイン・ストーミング」がある。

公式テキストや文章力ステップで練習しよう。

▼次の問題にも挑戦してみよう

公式テキスト4級 40～46ページ  
文章力ステップ4級 54～67ページ

4・3・準2

級

年

組

氏名

※解答した級を○で囲んでください。

問 1

1

2

3

問 2

1

2

3

問 3

問 4

1

2

3

問 5

問 6


問	問	問	問	問	問	問	【準 2級】
9	6	5	4	3	2	1	
個	ウ	イ、	イ・ウ	ウ、	イ、	イ、	
以上		2		2	2	3	
で		ウ、		イ、	3	ア	
○		3		ウ			
		イ					

問	問	問	問	問	問	問	【3級】
7	6	5	4	3	2	1	
個	イ	イ、	イ・エ	ウ、	イ、	ア、	
以上		2		2	3	ウ	
で		ウ、		3			
○		3		ア			
		エ					

問	問	問	問	問	問	問	【4級】
5	6	5	4	3	2	1	
個	イ	ア、	ア・エ	イ、	ウ、	ア、	
以上		1		2	2	3	
で		イ、		3	ウ		
○		2					
		イ					